

～図解と事例により資金の流れを理解する～ 成長と安全を両立させる 資金調達と資金繰り

研修のねらい

経営環境の厳しい中、事業継続・発展のためには、企業経営における資金の流れを理解することが重要であり、自社の経営状態を的確に把握し、経営目標を継続的に検討する必要があります。

本研修では、売上拡大施策や設備投資等の経営施策実行による資金繰りへの影響を、図解や事例により理解することで、成長性と安全性を両立させる経営の考え方を学ぶとともに、事例演習により資金繰り計画の作成を行い、経営改善への活かし方を学びます。

研修のポイント

- ☑ 図解と事例により、経営計画のポイントと、勘違いしやすい論点を中心に、分かりやすく講義します。
- ☑ 資金繰りの重要性を理解し、今後の対策を整理できるようになります。
- ☑ 利益・資金計画の作成、進捗管理・評価、改善活動といった一連の流れを理解し、実務に活用できるようになります。

研修期間

2024年
10/22(火)～10/24(木)
(3日間、21時間)

対象者

経営幹部・管理者

- ・ 総務部門、経営部門の責任者
- ・ 利益・資金計画の立て方と管理の仕方を学びたい方
- ・ 資金繰りを検討したい方

定員 20名

受講料 32,000円(税込)

会場

中小企業大学校 関西校

大阪市中央区安土町2-3-13
大阪国際ビルディング

月日	時間	科目	内容
10/22 (火)	9:30-9:40	事務連絡	
	9:40-12:40	利益と資金の流れ	利益と資金の基礎を理解し、資金調達の留意点を学びます。 ・ 経営における資金の流れ ・ 運転資本・資金の活用法 ・ 近年の資金調達における特徴と留意点、金融機関交渉のポイント
	13:40-17:40		
10/23 (水)	9:30-12:30	事業継続のための資金繰り(様々な事例)	売上の変化や設備購入における利益・資金計画の考え方と注意点を、様々な事例により理解します。 ・ 設備購入、外注、税金、資金調達等の影響分析と注意点 ・ 不安定な経営環境における計画の考え方 ・ 資金調達、優遇税制、補助金利用の例 ・ 成長性と安全性を両立させる設備投資・経営戦略のポイント
	13:30-17:30		
10/24 (木)	9:30-12:30	資金繰り計画	資金繰りの考え方、資金繰り表の作成について、様々な事例を通じて学び、資金面から課題の抽出、改善策について検討します。 ・ 手詰まりを防ぐ資金繰りのポイント ・ 資金繰り表の作成方法 ・ 資金繰り表の見方、改善への活かし方 ・ 資金繰り表により生じやすい誤解と対策
	13:30-17:30		
	17:30-17:40	修了証書交付	

※事務連絡等を含んだ時間：21時間 20分

講師紹介(敬称略)



長尾公認会計士事務所 代表
公認会計士

長尾 義敦 (ながお よしあつ)

2002年公認会計士試験合格後、朝日監査法人(現あずさ監査法人)に約11年間勤務し、主として、事業再生支援、M&A支援、法定監査、外部・内部研修講師等の業務を行う。2014年長尾公認会計士事務所として独立



齋竹公認会計士事務所 代表
公認会計士

齋竹 互 (さいたけ わたる)

2002年公認会計士試験合格後、朝日監査法人(現あずさ監査法人)に約5年間勤務し、主として、株式公開支援、法定監査等の業務に関与。その後、複数の投資ファンドにおいて経理・決算業務を中心に各種管理業務に携わる。2013年齋竹公認会計士事務所として独立。翌年、アクセルパートナーズ税理士法人を設立